

2023年4月4日

公益財団法人 JKA
会長 笹部 俊雄 殿

特定非営利活動法人ファーストペダル
理事長 大久保聡
(公印省略)

自転車普及事業の事業完了報告書

下記のとおり報告致します。

記

1. 助成事業者名	特定非営利活動法人ファーストペダル
2. 助成事業名	自転車未来プロジェクト
3. 助成金額	750,000
4. 事業実施日	2022年4月～2023年3月
5. 連絡先	
6. 添付書類	<ul style="list-style-type: none">• 事業の実施内容及び成果に関する報告書<様式3>• 自己評価書<様式4>• 収支決算書• 領収書等の証拠書類(コピー可)

以上

事業の実施内容及び成果に関する報告書

1. 事業名 自転車未来プロジェクト

2. 事業の実施経過

(1) 事務手続き関係

2月24日 申請書提出

3月28日 決定通知書受理

4月1日 事業の決定

6月29日 概算助成金の受領(550,000円)

4月2日 事業の実施開始

2023年3月31日 事業の実施終了

2023年4月4日 事業完了報告書提出

(2) 事務関係

3. 事業実施内容及び成果

(1) 実施内容

事業内容	実施日	実施場所	時間	受益対象者	参加人数
ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導	5/5	鹿児島市 青少年研修センター	1日	幼児～小学生	57名
ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導	11/8	三股町	半日	幼児	63名
ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導	2023/ 1/22	南大隅町 ふれあいドーム	半日	幼児～小学生	14名
ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導		屋久島町 尾之間		中止	
障がい者の方とタンDEM自転 車を活用したサイクリング	4/16	鹿児島市 桜島	1日	一般(障害者)	9名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	1/15	南大隅町	半日	小学生以上	15名

自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	1/22	南大隅町 ふれあいドーム	半日	小学生以上	7名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	2022/ 3/11	南大隅町 自転車競技場	半日	小学生以上	21名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)		屋久島町		中止	
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	通年	南大隅町 ローラー場		一般開放	
記録会	3/11	南大隅町 自転車競技場	半日	小学生以上	8名

【サイクルスポーツクラブ】

	活動日・活動場所 (自転車競技場 ローラー 街道 多目的運動場)																	
	4/8	4/13	4/15	5/13	6/15	6/17	6/22	6/24	7/6	7/8	9/7	9/14	9/21	9/28				
活動場所	競	競	競	口	競	ろ	競	競	競	競	競	競	競	競				
参加人数	3	2	3	2	6	3	5	2	2	3	2	4	3	3				
	10/5	10/12	11/4	11/11	11/16	11/25	11/30	12/7	12/16	1/18	1/25	2/8	2/15	2/22	3/8	3/17	3/24	3/29
活動場所	競	多	口	口	多	多	競	競	競	競	競	競	競	競	競	競	競	口
参加人数	4	5	4	4	5	5	4	7	7	7	3	6	4	5	3	5	4	5

(2) 成果

【ランニングバイク体験会・自転車乗り方指導】

今年度も前期は新型コロナウイルス感染症の影響により思うように活動出来なかった。コロナ禍もあり参加人数も少なかった。

11月には久しぶりに三股町の保育園で自転車教室を行い、楽しんでもらう事が出来た。前年度同様、予定していた屋久島での開催は中止となった。

【障がい者の方とタンDEM自転車を活用したサイクリング】

今年度も体験会などの大人数での開催は出来なかった。桜島1周のサイクリングでは天気にも恵まれ、のんびり楽しくサイクリングが出来た。初めてのパイロット経験者も上手にサポートできた。

自己評価書

1. 自己評価

① 実施計画

新型コロナウイルス感染症の影響で予定していた事業を全て行うことが出来なかった。離島での開催も厳しい状況となった。
コーチ、スタッフのコロナウィルス感染等もあり、思うように活動出来なかった。

② 事業の実施結果

・ランニングバイク・自転車乗り方指導

参加者はいつもより少なかったが楽しんでもらった。自転車の上達に繋がった。
自転車に乗れない小学生らが参加し、全員が乗れるようになった。

・障がい者の方とタンDEM自転車を活用したサイクリング

桜島1周サイクリングを楽しんでもらえた。
実施直前での中止が続き計画通り活動出来なかった。

・自転車競技者発掘及び育成

参加者は多くなかったが、興味を持って楽しんでもらった。

・サイクルスポーツクラブ

タイム測定器を活用することによりゲーム感覚で楽しめた。
高校の自転車競技部の参加者もあり競技力向上を目指した。

③ 事業の成果

幼児から自転車に楽しめることが出来た。
健常者に限らず全ての人が自転車を楽しむことが出来る環境をつくれた。
自転車競技が特別な競技ではなく身近なスポーツとして感じてもらった。
自転車に興味を持っている人が増えているように感じた。
運動不足を改善するきっかけづくりが出来た。

④ 自己評価

コロナウィルス感染症の影響で思うように活動出来なかった。
事業実施直前でスタッフのコロナ感染、拡大など中止を繰り返した。
思い切った活動が出来ない状況ではあったが、もっと工夫が必要であったと考
える。
少ない活動ではあったが、自転車の魅力、楽しさを伝えることが出来た。

⑤ 実施計画を踏まえた、事業全体についての意見・所感

コロナウィルス感染症の影響もあるが、もっと参加人数を増やす努力が必要で
ある。
内容が単調になりつつあるので、より楽しめる工夫が必要である。

⑥ 実施計画において明記された効果測定に対する結果
(アンケートの場合は、集計結果を含む)

【ランニングバイク体験会・自転車乗り方指導】

ヘルメットの所有状況をヒアリング調査

5/5 52名調査 自転車所有 38名中ヘルメット所有 34名 着用 27名
11/8 63名調査 自転車所有 35名中ヘルメット所有 28名 着用 23名
1/22 14名調査 自転車所有 14名中ヘルメット所有 12名 着用 10名

【障がい者の方とタンDEM自転車を活用したサイクリング】

参加人数 9名 対象者 視覚障がい者 ヒアリング調査

もっと長い距離に挑戦したい。
坂はきついが楽しかった。
パイロットの方が丁寧にサポートしてくださった。
色々なことに挑戦したい気持ちになった。

【自転車競技者発掘及び育成】

「競技自転車教室・体験」

参加人数 43名 ヒアリング調査

バンクには乗れないが、スピードが出て楽しかった。
普通の自転車に比べ不安定で怖かった。
次はバンクに挑戦したい。
将来、競輪選手になりたい。

「サイクルスポーツクラブ」
開催日数 32 回

「記録会」
参加人数 8 名

200mと1000m(500m)のタイムを予測し、実際のタイムの誤差で順位を決定した。

競 技 部 門											
	名前			1000m申告	200m申告	1000m	200m	合計	申告	タイム差	順位
1				1:14.99	0:11.99	1:16.62	0:12.04	1:28.66	1:26.98	0:01.68	3
2				1:11.99	0:11.70	1:12.28	0:11.54	1:23.82	1:23.69	0:00.13	1
3				1:15.00	0:11.80	1:16.99	0:12.13	1:29.12	1:26.80	0:02.32	5
4				1:10.77	0:11.40	1:12.63	0:11.35	1:23.98	1:22.17	0:01.81	4
5				1:10.77	0:11.50	1:11.51	0:11.38	1:22.89	1:22.27	0:00.62	2
6				1:12.42	0:11.96	1:15.12	0:12.16	1:27.28	1:24.38	0:02.90	7
7				1:13.00	0:11.80	1:15.14	0:12.09	1:27.23	1:24.80	0:02.43	6

⑦ 優れている点・課題・改善すべき点

コーチ、スタッフが積極的に協力してくれる。

地域の理解が得られている。

サイクルスポーツクラブの参加人数を増やす努力をする。

自転車競技者を増やす。

自転車に乗れるようになることと同時に、ヘルメット着用率 100%を目指す。

⑧ 総合評価

全ての事業において事故なく、怪我無く終えられたが、計画通りに事業を進めることが出来なかったことが残念である。

今年度は鹿児島県では国体が開催される予定である。地元南大隅町では自転車競技が行われ自転車競技への関心が高まる。

これを機会により競技自転車・トラック競技に興味を持ってもらい、気兼ねなく参加でき楽しめる環境づくりをサポートしていきたい。

2022年度自転車競技普及事業収支決算報告書

助成事業名 自転車未来プロジェクト

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

1 収入の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増減額	摘 要
自己資金	170,000	130,000	0	会費(30,000円)・寄付金
参加費	100,000	26,000	△74,000	参加費32回(130名)
小 計	270,000	156,000	△114,000	
助成金	750,000	750,000	0	JKA 自転車競技普及事業助成金 (内 550,000 円概算払い)
計	1,020,000	906,000	△114,000	

2 支出の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増減額	摘 要
謝 金	228,000	104,000	△124,000	①半日 4,000 円×10 名 ②1 日 8,000 円×4 名 ③1,000 円×32 名
旅 費	54,000	3,200	△50,800	フェリー
機材借上げ料	18,000	6,000	△12,000	タンデム自転車 3 台×2,000 円
消耗品費	441,000	489,489	48,489	事務用品 3,916 円 タイム計測器 388,916 円 トラック・ロード部品 29,378 円 メンテナンス修理費 46,825 円 記録会消耗品 9,731 円 タンデム消耗品 2,858 円 ライト 7,865 円
会場費	164,000	140,630	△23,370	根占自転車競技場他 20,630 円 ローラー場 120,000 円
運送料	20,000	0	△20,000	
保険料	51,000	44,024	△6,976	スポーツ安全保険 スポーツ責任保険
印刷費	20,000	23,100	3,100	クラブ案内
通信費	24,000	11,808	△12,192	ローラー場通信機
合 計	1,020,000	822,251	△197,749	

2023年3月31日

上記の通り報告いたします

特定非営利活動法人 ファーストベタル
理事長 大久保聡